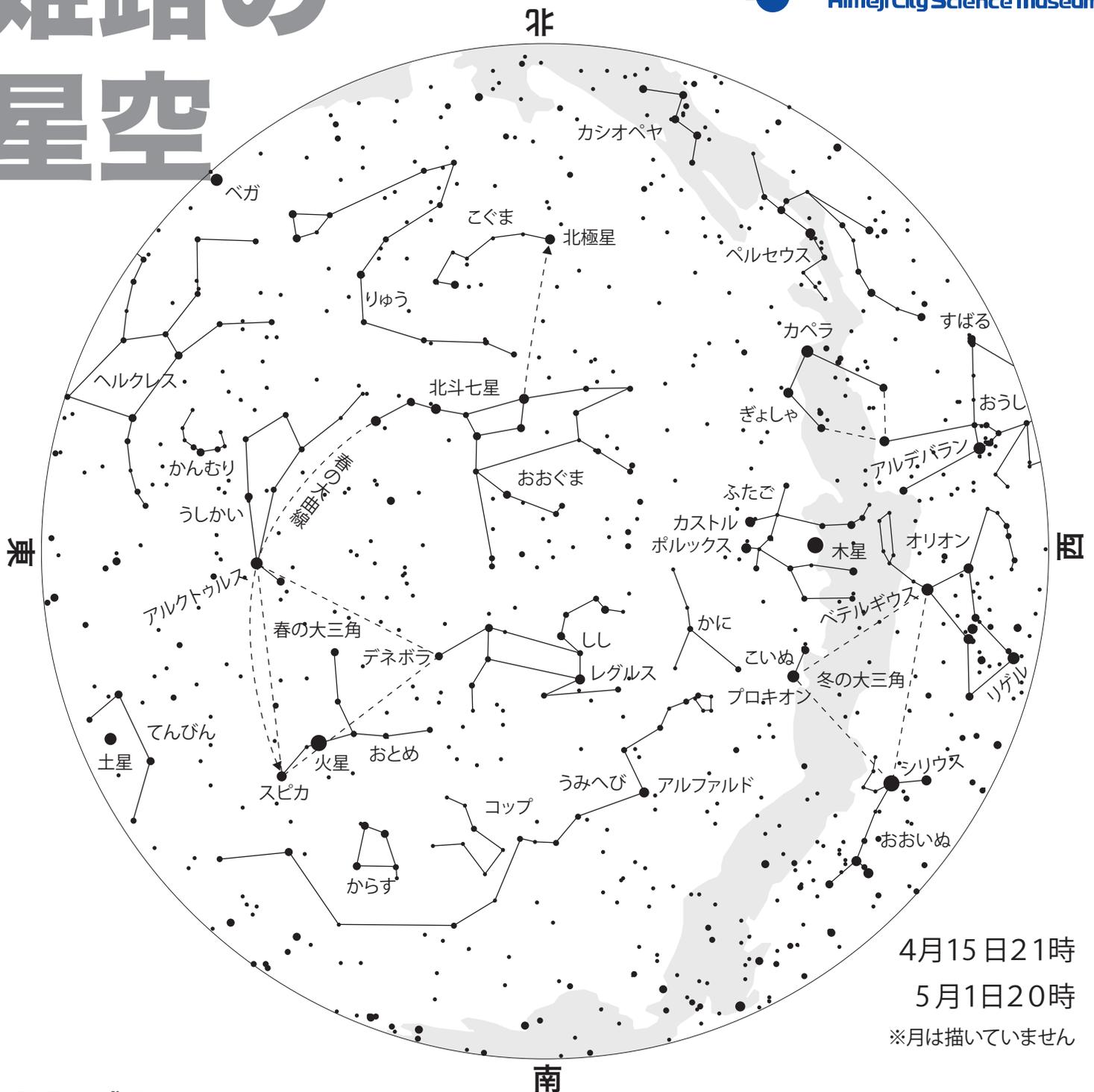


# 姫路の 星空



4月15日21時

5月1日20時

※月は描いていません

## 明るい惑星

西の空の木星が一番星です。南東の空にはオレンジ色の火星が見えます。4月は、2年2ヶ月ぶりの接近で明るく目立ちます。東の空には土星も見え始めました。

## 冬の星 (西の空)～冬の大三角とオリオン座を目印に

おおいぬ座のシリウス (全天一明るい恒星)、こいぬ座のプロキオン、オリオン座の肩の星ベテルギウスが正三角形に並びます。オリオン座のリゲルやおうし座のアルデバランはそろそろ見納めです。北西の空ではぎよしゃ座のカペラが目立ち、西の空では木星の上にふたご座のカストルとポルックスが並びます。

## 春の星 (西の空以外)

北斗七星が北東の空に見え、北極星を探す目印にもなります。おおぐま座の腰としっぽの星たちです。おおぐま座のしっぽを伸ばした春の大曲線をたどると、うしかい座のアルクトゥルス (アークトゥルス) とおとめ座のスピカが見つかります。南の空高く、しし座も見えています。胸に輝く1等星はレグルスです。しっぽの星デネボラとアルクトゥルス、スピカを結ぶと春の大三角です。